

西蒲区役所の建て替えについて  
～コミ協会長・事務局長会議（令和5年10月24日）～

1 基本構想の策定へ

■ 築後 60 年以上と老朽化が進み、エレベーターも無い西蒲区役所について  
「建て替えを進める」と市長決断

■ 基本構想の策定と区民の皆さまへの説明

区自治協議会（4月～）、市長とすまいるトーク（5月）  
コミ協単位で説明会（6月～8月）、基本構想検討会議（6月～10月/計4回）  
アンケート実施（7月）、区役所だより（9月）  
市議会総務常任委員会報告（昨年12月、9月）など

⇒いただいたご意見は、主に「整備位置」に関するもの

2 平成 28 年度の「区役所庁舎整備勉強会(5 回開催)」

■ 「現在地で建て替え」との意見集約

- ・ 人口の重心地に近く、既成の市街地のほぼ中心に位置すること
- ・ 現区政が運営されており、区民に浸透していること
- ・ 公共交通機関の利便性があり、環境の負荷を低減できること
- ・ 新たに大規模用地を取得する必要がないこと
- ・ 既存用地を活用することで、経費負担を極力抑えられること

■ 平成 30 年度、この意見集約を踏まえて区自治協議会（長井正雄会長）から要望書

3 「現在地で建て替え」方針に対する主なご意見

コミ協説明会、アンケート自由記載欄などから

- ・ 周知が不足している
- ・ 敷地が狭い、駐車スペースが狭い
- ・ 周辺道路が狭い  
(大型車両が入れないと防災拠点にならない)
- ・ 時間をかけて再検討すべき



- ・ 市の財政状況、人口減少社会
- ・ 庁舎の適正規模
- ・ 防災拠点の考え方
- ・ 周辺道路
- ・ 行政手続きのオンライン化